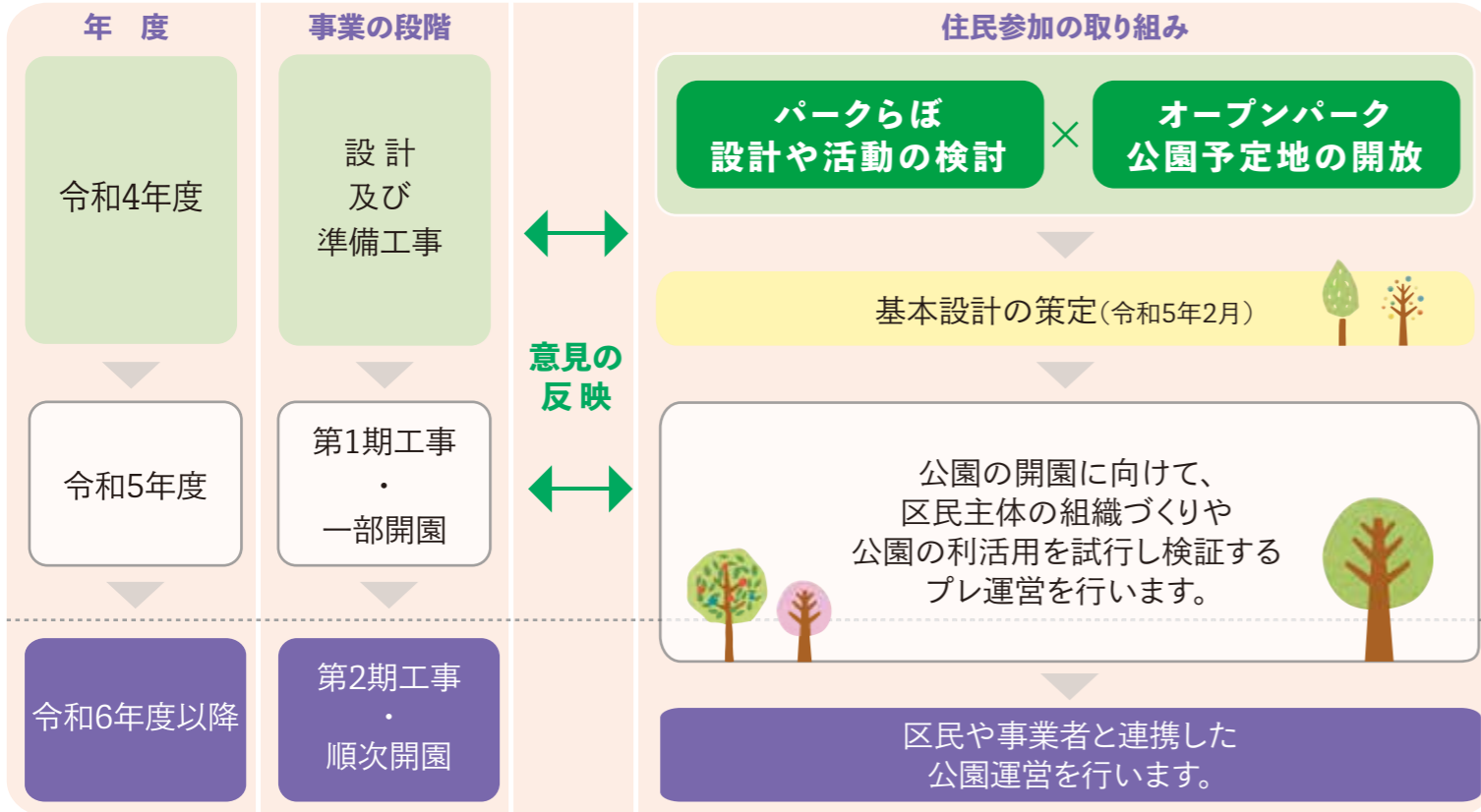


玉川野毛町公園拡張事業の流れ(予定)

基本設計を踏まえ、区民や事業者と協働して公園工事に向けた検討を進めていきます。なお、拡張予定地の整備とあわせて、既開園区域の改修も順次進めていく予定です。



今後の予定

玉川野毛町パークらぼキックオフミーティング

公園拡張をきっかけに、これまで素晴らしい活動が生まれてきました。パークらぼでの活動についてもっと知り、今後の取り組みの展望を描きます。



基本設計の紹介



区民の活動発表

日 | 5月21日(日)
時 | 開場 午後2時 開演 午後2時15分
(終了予定 午後4時45分)

場 | 玉川区民会館 セセラギホール
所 | 世田谷区等々力3丁目4-1

便益・サービスの拠点施設について

玉川野毛町公園にふさわしい飲食・物販施設の導入を検討するため、基本設計(検討案)を踏まえ、令和4年度に民間活力導入に向けた事業者へのサウンディング調査を実施しました。事業者の出店条件等の意見を踏まえつつ令和5年度に民間事業者の公募を行います。

サウンディング調査結果の概要へアクセス



問い合わせ先

世田谷区みどり33推進担当部 公園緑地課 建設担当(野々村、岡田、津田)
〒158-0094 世田谷区玉川 1-20-1 二子玉川分庁舎
電話:03-6432-7910 / FAX:03-6432-7989



玉川野毛町公園拡張 検索

ホーム > 目次から探す > 区政情報 > 施設 > 公園・農園・緑道 > 公園・緑地 > 公園に関するお知らせ > 玉川野毛町公園が新たに広がります。



ホームページ



Instagram

www.nogemachi-parklab.com

「玉川野毛町パークらぼ」の活動については、ホームページ、またはInstagramをご覧ください。

発行:令和5年4月

公園づくりニュース

第14号

公園づくりニュースでは、玉川野毛町公園拡張事業の取り組みについてお知らせします。

令和4年度の取り組みを報告します。

協働の公園づくり「玉川野毛町パークらぼ」の取り組み

玉川野毛町パークらぼ(以下「パークらぼ」)では、広く区民と公園づくりの取り組みを共有・検証しながら公園設計や活動の具体化を進めてきました。



オープンパークの様子

パークらぼの取り組み ▶▶ P2-3



玉川野毛町公園の位置

玉川野毛町公園拡張事業基本設計(令和5年2月)を策定しました

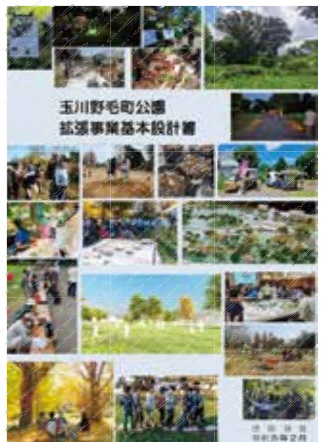
基本設計では、100年後の未来を見据えつつ、公園拡張予定地で行う様々な活動を通して、開園後のイメージを想定しながら検討を進めてきました。令和4年5月に「基本設計(検討案)」について「公園づくりニュース10号」でお知らせし、アンケート調査を実施しました。いただいたアンケートや拡張予定地開放日などのご意見を反映し、専門家の意見も踏まえ、令和5年2月に基本設計をとりまとめました。

基本設計
公園の整備イメージ、
スケッチ

▶▶ P4-7

「基本設計 概要版・本編」は、
区ホームページに掲載しています。

区ホームページ
へのアクセス ▶▶



玉川野毛町公園
拡張事業基本設計書

大きな樹木の移植見学会を実施しました

令和5年度から実施予定の拡張整備工事に先立ち、将来の公園設計に合わせて、主要な樹木の移植や一部造成などの準備工事を実施しました。特殊な重機を用いて、高さ10~20m程の大きな樹木の移植を行い、見学会では多くの方に迫力あるシーンを見ていただきました。

第1期拡張整備工事をスタートします

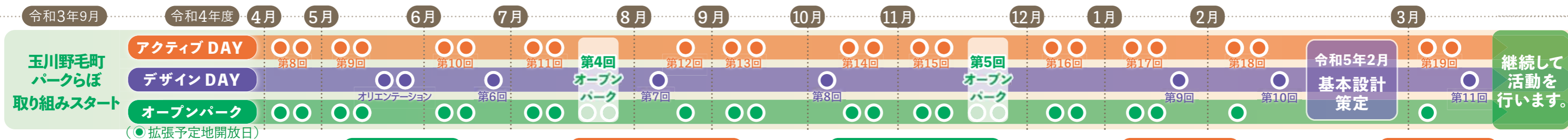
基本設計を踏まえて、令和5年夏頃より順次、拡張整備工事を進めていきます。



樹木移植の様子

玉川野毛町パークらぼの取り組み

区民発意の取り組みを現地で行い、公園の将来像や設計、活動、運営のしくみを考える新しいスタイルの公園づくりにチャレンジしています。



拠点施設(建築物)のかたちを取りまとめました

第6回～第8回デザインDAYを実施し、参加者の皆さんとの検討を重ねて、「公園利用や活動の拠点となる施設」のかたちを取りまとめました。



古墳やランドスケープなど周辺環境と調和する外観



体験学習スペース
まとまった人数が活動や打合せできる場

「公園利用や活動の拠点となる施設」の概要

軽飲食、休憩などの気軽な公園利用をはじめ、様々な住民参加による活動、交流、イベントが開催できる施設とします。室内は屋根下空間と連続的な空間とし、柔軟な活用ができるものとします。災害時には、活動の拠点や避難スペースなどに活用します。



※施設のイメージは、今後変更することがあります。

公園の利活用や運営に区民参加で進めています

100年後も地域に愛される公園運営を目指すため、区民や事業者など様々なプレイヤーが連携し、協働による公園運営を進めていきます。拡張予定地の全面開園(令和7年度)に向けて、区民による公園の利活用や運営に参画するため、パークらぼとして、区民主体の組織を立ち上げるための設立準備会を発足することになりました。令和5年度からチーム(組織)の在り方や参加のルールなど検討していきます。

R5年度

組織(チーム)づくり

公園設計の思想や活動の理念をコンセプトブックに取りまとめます。

区民主体の組織運営のためのルールや参加の在り方などを検討します。

R6年度(一部開園)

プレ運営

公園の利活用や運営について試行し、検証しながらパークらぼ活動や運営について検討していきます。

R7年度(全面開園)

本運営

公園施設の整備、「公園利用や活動の拠点となる施設」の整備も完了し、本運営を開始します。



玉川野毛町公園拡張事業の整備概要

拡張予定地の整備

公園づくりの方針である「つくりこみすぎない公園づくり」を体現するため、ごく自然で利用にもなじむ、つくりこみを感じさせない質の高い公園空間を整備します。

既開園区域の改修

公園の顔となるエントランスを整備するため、既開園区域に位置するバックヤードや防災倉庫は拡張予定地の南西部へ、テニスコートは既開園区域北西部に配置し再整備します。その他、「こども広場」や「遊具の遊び場」、「野球場」、「屋外プール」を含めた区域は、区民の皆さまと検討の機会を設けながら改修計画を進めていきます。

既開園区域 ※既存の機能を活かし、現状の課題を踏まえ更新する。

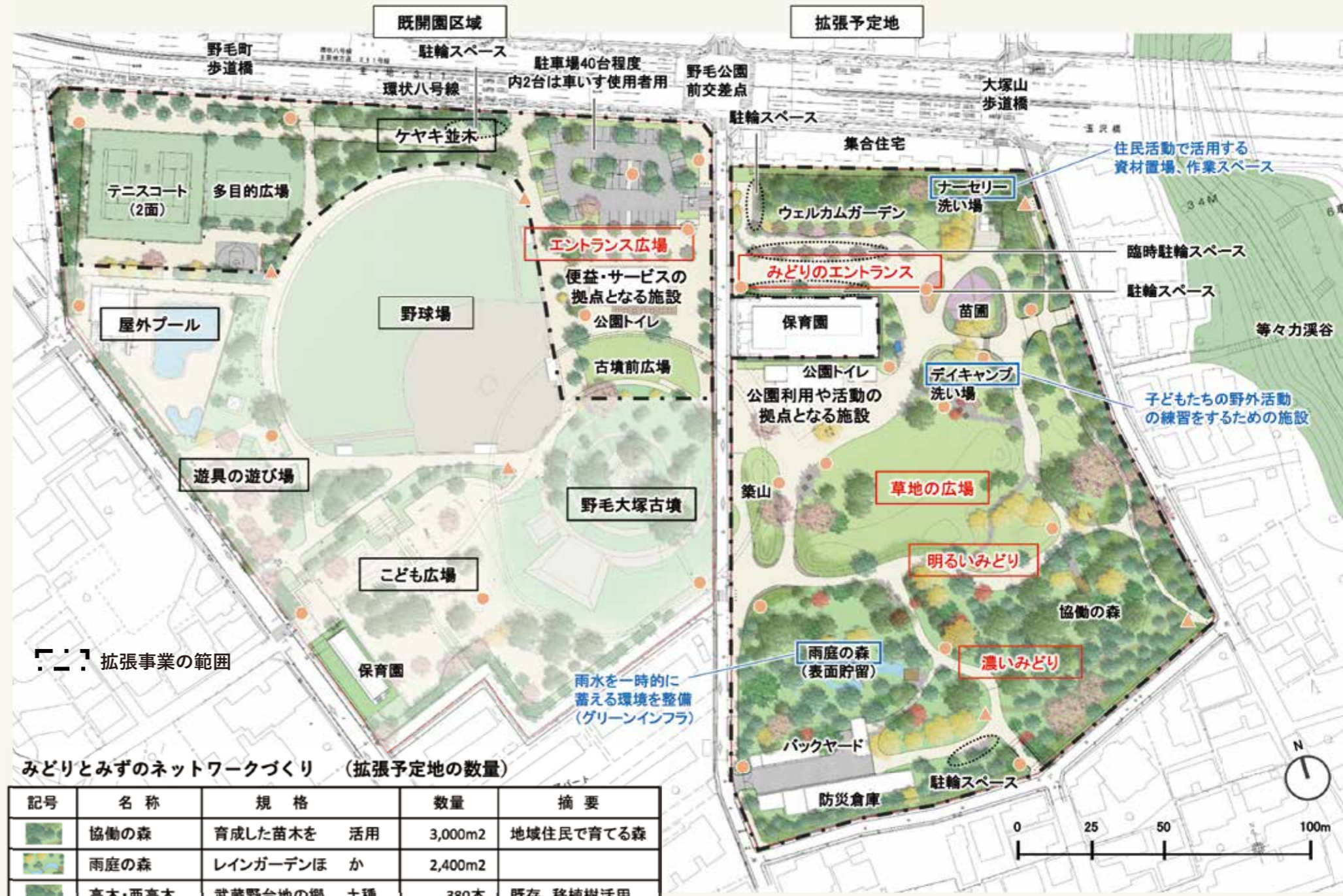
記号	名称	規格	数量	摘要
	駐車場	車いす使用者用2台	40台	
	ケヤキ並木	既存並木の保全	1式	
	野毛大塚古墳	階段、斜面保全	1式	
	テニスコート	移設	2面	
	多目的広場	人工芝	1か所	既存面積以上とする。
	屋外プール	大人用、子供用	1か所	
	野球場	軟式、硬式(練習のみ)	1か所	
	子ども広場	ダスト舗装	1か所	表面貯留地
	遊具の広場	複合遊具ほか	1か所	

造成、園路広場 集計表

記号	名称	規格	数量	摘要
	マウンド	高さ1~1.5m程度	5か所	
	透水性舗装	透水性コンクリート	6,000m ²	
	階段	踏面35cm以上	1か所	
	草地の広場	野芝、草花	5,000m ²	

ともにつくとともにあゆむ公園づくり

記号	名称	規格	数量	摘要
	便益・サービスの拠点となる施設	約400m ² まで 2階建てまで	1か所	飲食・物販店等
	公園利用や活動の拠点となる施設	建築面積約640m ² 木造1階建て	1か所	地域住民活動の場
	住民花壇	花、野菜など	各所	地域住民活動の場
	ナーセリー	住民活動用の苗畑	1か所	地域住民活動の場
	公園管理施設	管理用バックヤード	1か所	



みどりとみずのネットワークづくり (拡張予定地の数量)

記号	名称	規格	数量	摘要
	協働の森	育成した苗木を 活用	3,000m ²	地域住民で育てる森
	雨庭の森	レインガーデンほ か	2,400m ²	
	高木・亜高木	武蔵野台地の郷 土種	380本	既存、移植樹活用
	中低木	武蔵野台地の郷 土種	12,800株	

歴史・文化を感じる空間づくり

記号	名称	規格	数量	摘要
	草地の築山	高さ約1.2m	1か所	
	古墳前広場	芝生	300m ²	

安全・安心の公園づくり

記号	名称	規格	数量	摘要
	防災倉庫	広域用	270m ²	
	防災井戸	ハンドポンプ式	1か所	
	停電時の照明	ソーラー・蓄電池 等	13基	既存区域11基
	停電時誘導灯	ソーラー・蓄電池 等	3基	既開園区域3基
	雨水貯留施設	表面、地下	約6,600m ³	公園全体

公園施設

記号	名称	規格	数量	摘要
	デイキャンプ場	かまど、洗い場	1か所	災害時のかまど機能
	テーブル・ベンチ	木製	26基	
	公園トイレ	ユニバーサルデザイン	3か所	
	水飲み	車いす使用可能	4か所	
	サイン	案内表示等	5か所	
	駐輪スペース	シェアサイクルポート含む	150台	

公園づくりの考え方や各施設の仕様などの詳細は基本設計書をご覧ください。区ホームページへのアクセス

